

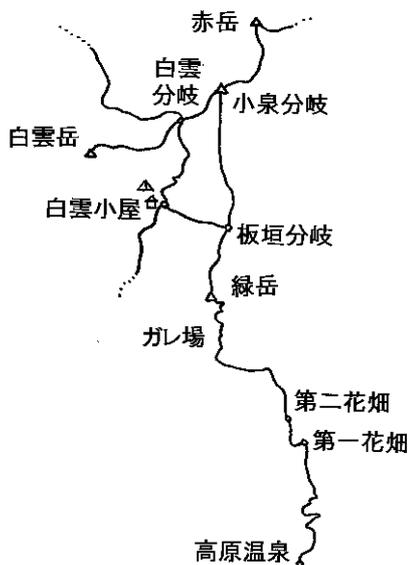


大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2015年6月12日 (天気) はれ 最低7°C/最高20°C (層雲峡)

コース：緑岳～三笠新道



緑岳山頂から白雲岳方面

残雪の状況

登山口から見晴台にかけての樹林帯は、登山道上の雪が九割がた解けていて、ここ10年以内では記憶にないくらいの少なさ。第一花畑も木道がほとんど露出している①。第二花畑②からエイコの沢ガレ場③にかけては登山道は出ていないが、周辺のヤブが露出してきており、コンパスで方角を定めての直進はできない。

ハイマツ帯から山頂・稜線にかけては登山道が露出している。板垣新道底部にはまだ長大な雪原が広がっている。マーカはないので、視界不良時には要注意⑥。

三笠新道斜面の残雪は、例年に比べて斜度が緩いが、雪面状況によっては滑落の危険がある⑧。



①第一花畑



②第二花畑



③エイコの沢ガレ場付近



④岩塊斜面より高根ヶ原方面

例年に比べて残雪はかなり少ない。逆にそれが災いして、中途半端な融雪状況となり、非常に迷いやすい。とくに第二花畑からエイコの沢ガレ場にかけて広がる雪原②は、所々でヤブが露出してきており、これらをよけながら「縫うように」歩かねばならず、地図読みとルートファインディングに長けていない登山者は、視界不良時の入山は避けた方がよい。

白雲岳避難小屋のテント場⑦はほぼ露出しているが、融雪水が流入し、テント設営には不適。



⑤緑岳山頂



⑥板垣新道底部の雪原



⑦白雲岳避難小屋テント場



⑧三笠新道上部